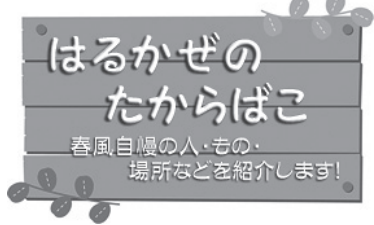




第361号
2024年11月1日
編集・発行
春風地区
コミュニティ委員会
(春風公民館)

日本に貢献できる人になりたい
真の文武両道ここにあり



上甲子園4丁目 寺田 健人さん(22)

春風小学校から灘中学校、灘高校、東京大学工学部、そして来春からは東京大学大学院に進学が決まっている寺田健人さんは、少林寺拳法でも一流のレベルを誇る、真の文武両道を実践しています。日本の未来を担う人材と期待される寺田さんに話を聞きました。



優しさとたくましさ共存する寺田さん

「灘中・灘高・東大」と聞くと、まさに日本の最高峰のエリートコース。どんな近寄りがない雰囲気かと構えてしまいましたが、実際の寺田さんはとても爽やかな、親しみやすい好青年です。しかし、その中は、地道な努力の積み重ねで成り立っていました。

5歳で空手を始めた寺田さんは、体を動かすのが大好きで、小学生になってからも週2回道場に通い、毎日2時間、家で練習しました。やがて全国大会・組手の部で優勝するなど、数々の試合で表彰され、全国にその名をとどろかせます。同時に中学受験にも挑戦。日本最難関・灘中への合格は、常人ではなかなかできることではありません。

勉強も空手も両方やるのは苦痛じゃなかったですか？と聞くと、「1日の中で集中する時間を決めるんです。歯磨きと同じで、習慣付けしてしまうと自然とできるようになります」

よく笑顔で語ります。

中学に入ると、少林寺拳法部に入部し、全国中学生少林寺拳法大会男子単独演武の部で2位に入賞するなど、ますます武道にも力が入るようになりました。

平日は部活をしつかりやっけて、終わったら友達と遊び、家では宿題をやる程度。勉強は試験前に集中的にと、ごく普通の中高生の生活を送っていたという寺田さん。しかし、中学1年生で中学校の課程をすべて終了する灘では、環境そのものが、エネルギーギッシュだったのかも。



獲得したトロフィーの数々

「学校にはいろんな分野の専門家がいて、刺激的でした。勉強って嫌々するものじゃない。自分の世界や知識が広がるのは楽しいこと。やればやるほど伸びていく実感があるのがいんですよね」と瞳を輝かせる寺田さんには、日常全てが学びな

東大入学後も体育会の少林寺拳法部に入部。高校とは違った上下関係の厳しさも学びました。「少林寺拳法はやってもらっても技が尽きません。永遠に実力不足。一生追い続けられる魅力があります」

最後の出場となるのは、11月に行われる少林寺拳法全日本学生大会、狙うはズバリ優勝です！

また、寺田さんはお笑いサークルにも入り、漫才とコントでコンクールに出場するなど、多彩な顔があるのもますます魅力的でした。

来年、4月からは大学院に進学が決まりました。将来は医療に関わるロボットの開発を目指し、未来を見据えています。「日本に貢献できる人になりたい。そのために勉強も、体力的な強さも、両方磨いていきたいと思っています」



試合中のりりしい姿

2024 ふれあい夏祭り



8月5日



各町内会が工夫を凝らした模擬店を出しています

昨年に続いて、本格的な「ふれあい夏祭り」が開催されました。

町内会、諸団体メンバーを中心に、テント、ちょうちん設営などが進められ、まだ暑さの残る16時からお祭りスタート。春風小学校グラウンドには親子連れや、友だち同士が訪れ、模擬店巡りを楽しむ姿が見られました。



上甲子園中学校吹奏楽部のマーチング披露には、たくさんの方が集まりました



夏らしい浴衣姿の子ども



日が暮れてからも、模擬店には行列ができていました



友だちに見守られながら、ストラックアウトに挑戦

夏休み作品 誌上展



ゴムの力でとばしてみよう
「ロケット」
2年 内田 実希



オオクワガタの飼育
4年 岡本 樹

例年になく暑い日が続いた夏でしたが、春風小学校の児童が夏休み中に取り組んだ力作を紹介します。



手作りランプ
5年 山本 咲寧



レトロなスノードーム
5年 吉村 日奈



絵画「大浦天主堂」
4年 曾根 蒼仁



ぬいぐるみ
5年 原田 結



絵画と切り絵「沖縄旅行」
4年 山下 葉月



絵画「沖縄旅行」
2年 山下 桜呼

上甲子園中学校部活だより

祝 全国大会出場

陸上競技部3年生の加茂莉奈さんが、8月に福井県で行われた第51回全日本中学校陸上競技選手権大会に走幅跳種目で出場しました。

加茂さんは、1年生から本格的に走幅跳を始めました。2年生の春には兵庫リレーカーニバルの中学女子リレーでの決勝進出にも貢献。走りと跳躍両方で力をつけました。そして、3年生になった今年

は専門の走幅跳で記録を伸ばし、市総体で大会記録で優勝。その後の県大会、近畿大会でも優勝し、全国への切符を獲得しました。全国大会の結果は11位に終わりましたが、一部活動でいろいろと経験させて

いただけて、感謝の気持ちでいっぱいです。高校でも頑張ります！」と、陸上が大好きで笑顔いっぱいの中학생は、すでに次のステップを見据えています。今後の活躍も楽しみです。



近畿大会表彰式後の加茂さん

秋の新人戦で飛躍！

残暑の厳しい9月、3年生が引退した後、各部1、2年生が団結して新人戦に臨みました。

予選を勝ち進んで上位成績となった部も多く、冬以降の成長にも期待です。



力強いプレーを見せるバスケットボール部

男女共に阪神大会進出を果たしたテニス部



市内大会を全勝したソフトボール部

元気にラジオ体操

毎夏恒例のラジオ体操が、今年は7月22〜26日に開催されました。朝7時から、多くの子どもたちだけでなくお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんも参加し、元気な1日をスタートすることができました。

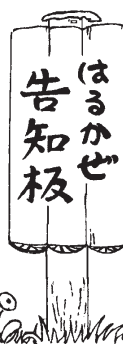
各町会では参加賞や皆勤賞などを用意し、お菓子の詰め合わせや、毎日冷えたジュースを配る町もあるなど、参加を促す工夫もしていました。

担当の子ども会役員は6時45分に集まり、配るものやプレートを用意するなど、裏方仕事も頑張っていました。

毎日頑張って参加する子、前半は旅行で参加できず、後半は皆勤の子など、たくさんの子どもたちの頑張り笑顔が、今年もたくさん見られました。



朝からみんな元気いっぱい



編集手帳

今年、阪神甲子園球場100周年。いつも球場の整備をしている阪神園芸の皆さんには感謝します。特に、甲子園球場最後の巨人戦はすごい大雨で、さすがに中止かなと思いましたが、開催され、驚きました。そんなプロの仕事も含めた甲子園はやはり地元の誇りだと改めて感じました。

野球といえば春風地域にある瓦林公園のグラウンドでも、週末になると子どもたちや大人たちもたくさん集まり、球音が響いています。今月号の表紙写真は地元の写真家・千木良健太さんの作品で、春風が紹介されました。目次ページには千木良さんの文章も掲載されています。

- ☆西宮市立小学校連合体育大会
日時 11月7日(木)
- ☆西宮市立小学校連合体育大会
日時 11月5日(火)
- ☆ふれあいクリスマスコンサート
(春風地区健全育成大会)
日時 12月1日(日)
- ☆春風小学校 図工展
日時 12月11日(水)〜17日(火)
- ☆5年生自然学校
日時 11月25日(月)〜29日(金)
- ☆わがまちクリン大作戦
日時 12月8日(日) 9時
- ☆年末防犯夜警
日時 12月26日(木)〜28日(土) 19時〜21時
- ☆上甲子園中学校吹奏楽部
定期演奏会
日時 12月28日(土)



会場 アミテイ・ベイコム
ホール

葬儀社 ムラオ
代表 村尾和男
地域密着で真心込めてお世話させていただきます。
ご予算は15万円より承ります。
なんなりとご相談ください。
寝台車の手配も行います。(24時間、無休)
〒663-8165 西宮市甲子園浦風町1-13
TEL&FAX 0798-36-3627
携帯 090-5152-1690